

福井商工会議所
【第2回】新型コロナウイルス感染拡大による企業活動への影響調査
結果報告

【調査目的】

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、幅広い業種の経済活動に悪い影響が及んでいる。そこで、当所会員企業を中心にアンケートを実施し、その結果をもとに今後実施すべき支援策について検討する。

【調査期間】

令和2年3月23日（月）～25日（水）

【調査対象】

当所会員企業等を中心に1,840社を任意抽出

【調査方法】

FAXによる送付および回収

【回答企業】

391社（回答率 21.3%）

業 種	
製造業（機械・金属・電気）	51社（13.0%）
製造業（繊維・化学・医療・化粧品）	55社（14.1%）
製造業（食品）	25社（6.4%）
建設業	39社（10.0%）
小売業	33社（8.4%）
商社・卸売業	71社（18.2%）
宿泊業・飲食業	12社（3.1%）
その他サービス業	53社（13.6%）
運輸業	20社（5.1%）
金融・保険・通信・情報	14社（3.6%）
その他	18社（4.6%）
合計	391社（100.0%）

従業員数	
5名以下	34社（8.7%）
6～20名	128社（32.7%）
21～50名	109社（27.9%）
51～100名	53社（13.6%）
101～200名	33社（8.4%）
201名以上	34社（8.7%）
合計	391社（100.0%）

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

<p>本調査結果に関するお問い合わせ先 福井商工会議所 地域事業課（渡辺）</p>	<p>電話：0776-33-8253 E-Mail：jigyoun@fcci.or.jp</p>
--	---

結果概要（要点まとめ）

1. 業務への影響（P. 3～4）

- ▶ 「すでに影響がある」と回答した企業は 59.1%であり、「今後懸念される（37.3%）」をあわせると 9 割以上の企業に影響が及んでいる。
- ▶ 業種別にみると、「宿泊・飲食」「製造（食品）」「小売」といった、観光サービスや飲食関連業種などで「すでに影響あり」との回答が特に高く、いずれも 8 割を超えている。

2. 業務への具体的な影響（P. 5～7）

- ▶ 「売上・受注減少」が 64.5%と最も高く、「従業員へ感染の不安・心配」「感染予防グッズ確保困難」「イベント会合出張等の中止・延期・縮小」についても 5 割を超えている。
- ▶ 従業員規模別では、小規模企業ほど「資金繰りの悪化」と回答する企業が多い。また、規模の大きい企業では「採用活動等の中止・延期・縮小」「従業員の勤務調整の増加」に影響が見られる。

3. 前年同時期と比較した売上の状況（P. 8～12）

- ▶ 前年同時期の売上を 100 とした場合、今年同時期の売上状況について「80～99」との回答が 46.0%と最も高く、売上が減少している企業は全体で約 7 割に及ぶ。
- ▶ 業種別にみると「宿泊・飲食」の回答企業のすべてで売上が減少しており、「60～79」との回答が最も高く、「20～39」との回答も約 1 割あり深刻な状況がうかがえる。また、「製造（食品）」についても 8 割以上の企業で売上が減少している。
- ▶ 売上減少の理由として、イベントや会合、宴会、宿泊のキャンセルなどの回答が多い。その他の業種でも、今後においては販売計画見直しによる受注減や、海外からの部品納品遅れによる納期遅延などが懸念される。

4. 実施済みまたは実施を検討している対策（P. 13～16）

- ▶ 経営上の対策では「社内での感染発生時の対応フロー検討」が 40.7%と最も高く、「運転資金の調達」が 22.5%と続く。感染予防上の対策では、「マスク・消毒液・咳エチケットの徹底」が 82.9%と最も高く、「感染注意喚起、対応マニュアル作成」「出張面談見合わせ」などが 5 割を超える。
- ▶ 業種別では「宿泊・飲食」「その他サービス」「小売」で「営業日および営業時間の変更・短縮」との回答が高く、また、「製造」「小売」では「生産・販売計画の見直し」の回答割合が高い。
- ▶ 従業員規模別では、「5 名以下」「6～20 名」で「運転資金の調達」を挙げる企業が多い。

5. 海外拠点を運営する上での影響（P. 17）

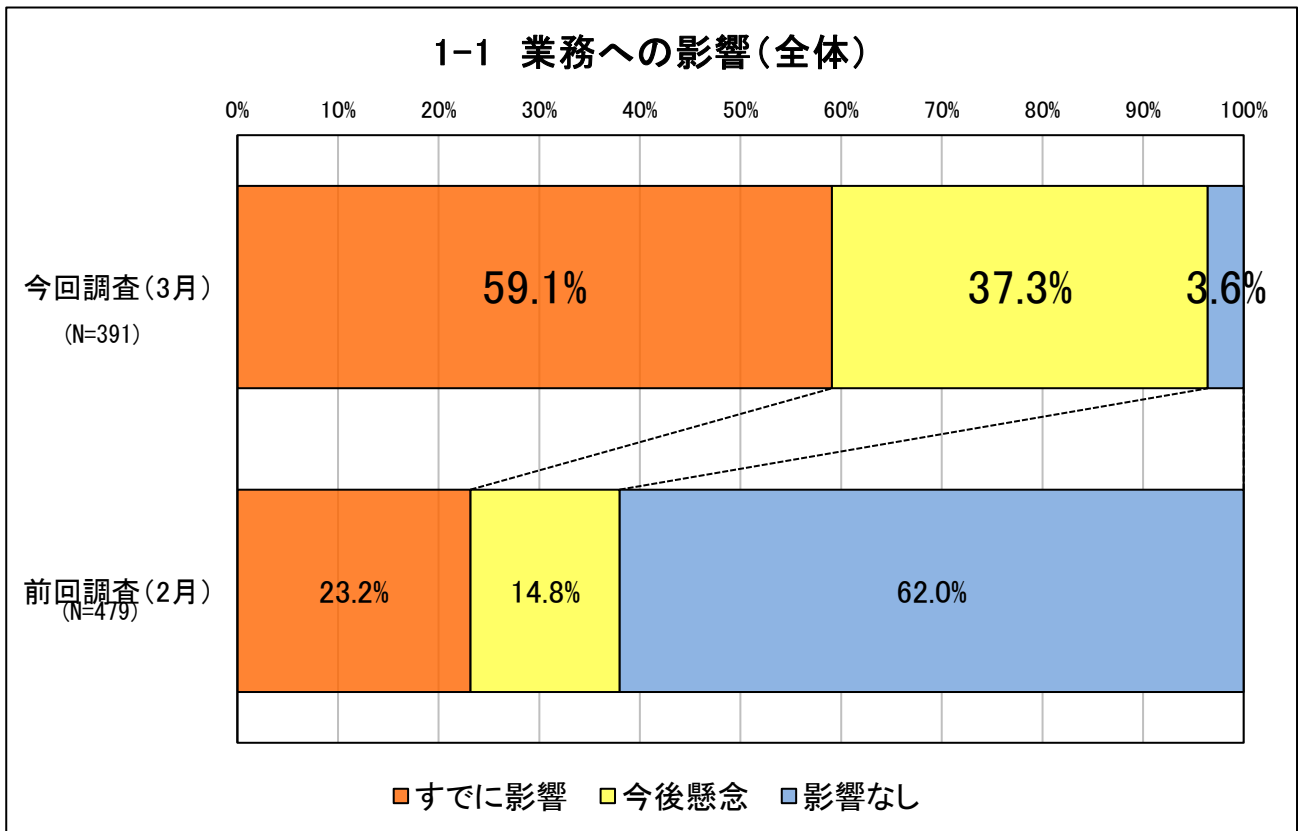
- ▶ 海外拠点を運営する上での影響については、「渡航制限・渡航困難長期化」が 85.7%と最も高く、帰国している駐在員が現地に戻れないといった影響が出ている。

1. 業務への影響

新型コロナウイルス感染拡大による業務への影響について、「すでに影響がある」と回答した企業は 59.1%であり、「今後懸念される (37.3%)」をあわせると 9 割以上の企業に影響が及んでいる。また、2020 年 2 月調査 (2/7~2/18) では、「影響なし」との回答が約 6 割あったが、今回の調査で「影響なし」との回答は 3.6%とわずかだった。

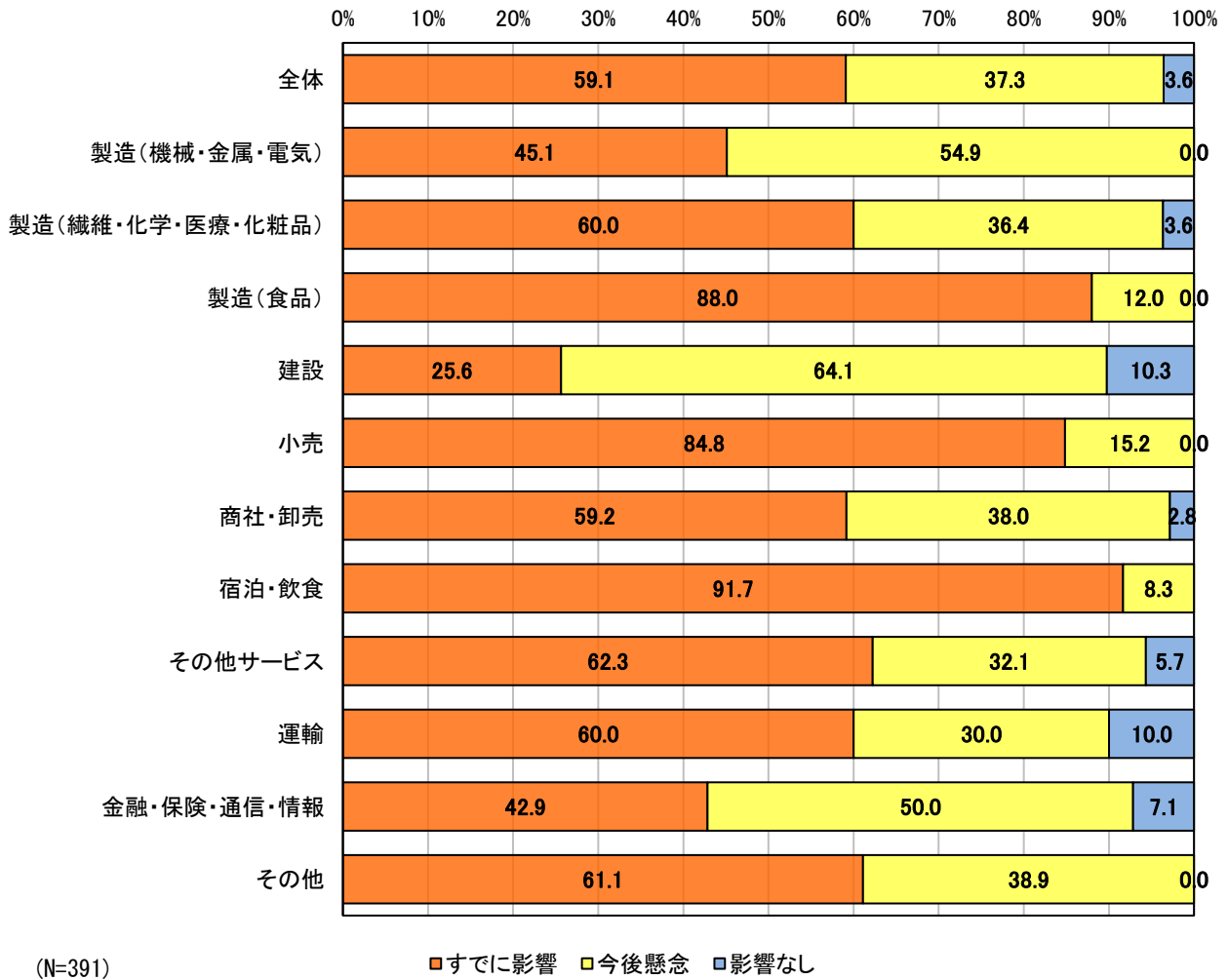
業種別にみると、「宿泊・飲食」「製造 (食品)」「小売」といった、観光サービスや飲食関連業種などで「すでに影響あり」との回答が特に高く、いずれも 8 割を超えている。一方、「建設」においては、現時点での影響は比較的少ないものの、今後については懸念の声が多い。

従業員規模別では、「101~200 名」で「すでに影響がある」との回答が 69.7%と最も高く、「5 名以下」が 64.7%と続く。全体的なばらつきはなく、いずれの従業員規模でもすでに影響がある、もしくは今後を懸念してる企業が 9 割を超えている。



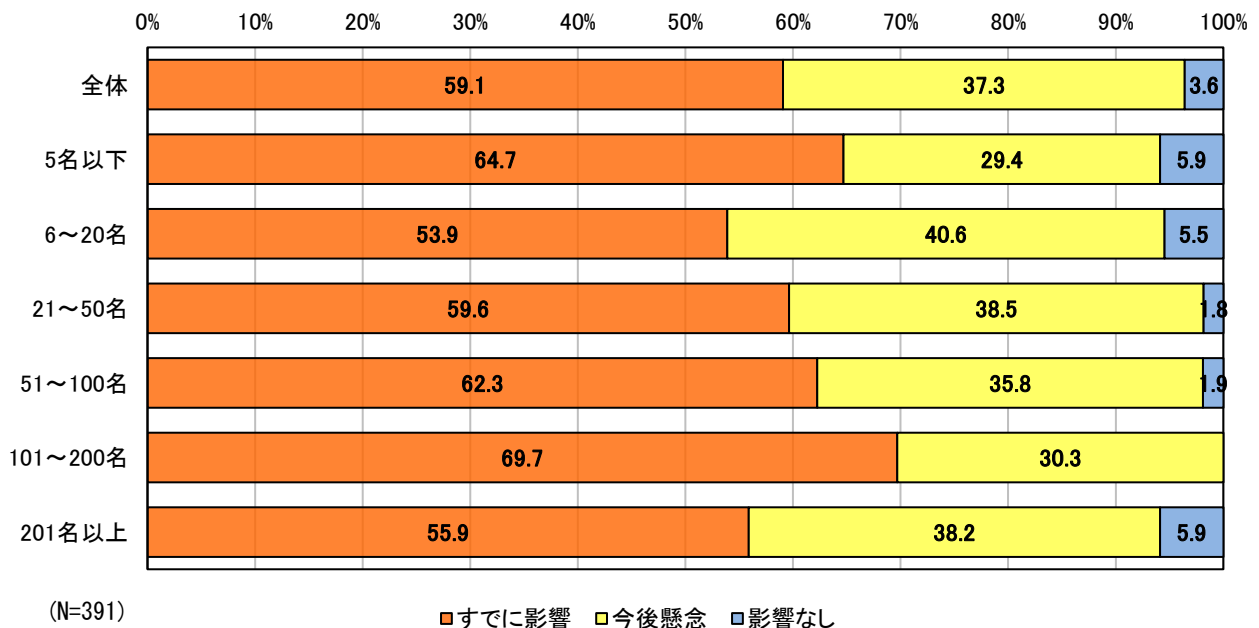
1-2 業務への影響(業種別)

(単位%)



1-3 業務への影響(従業員規模別)

(単位%)

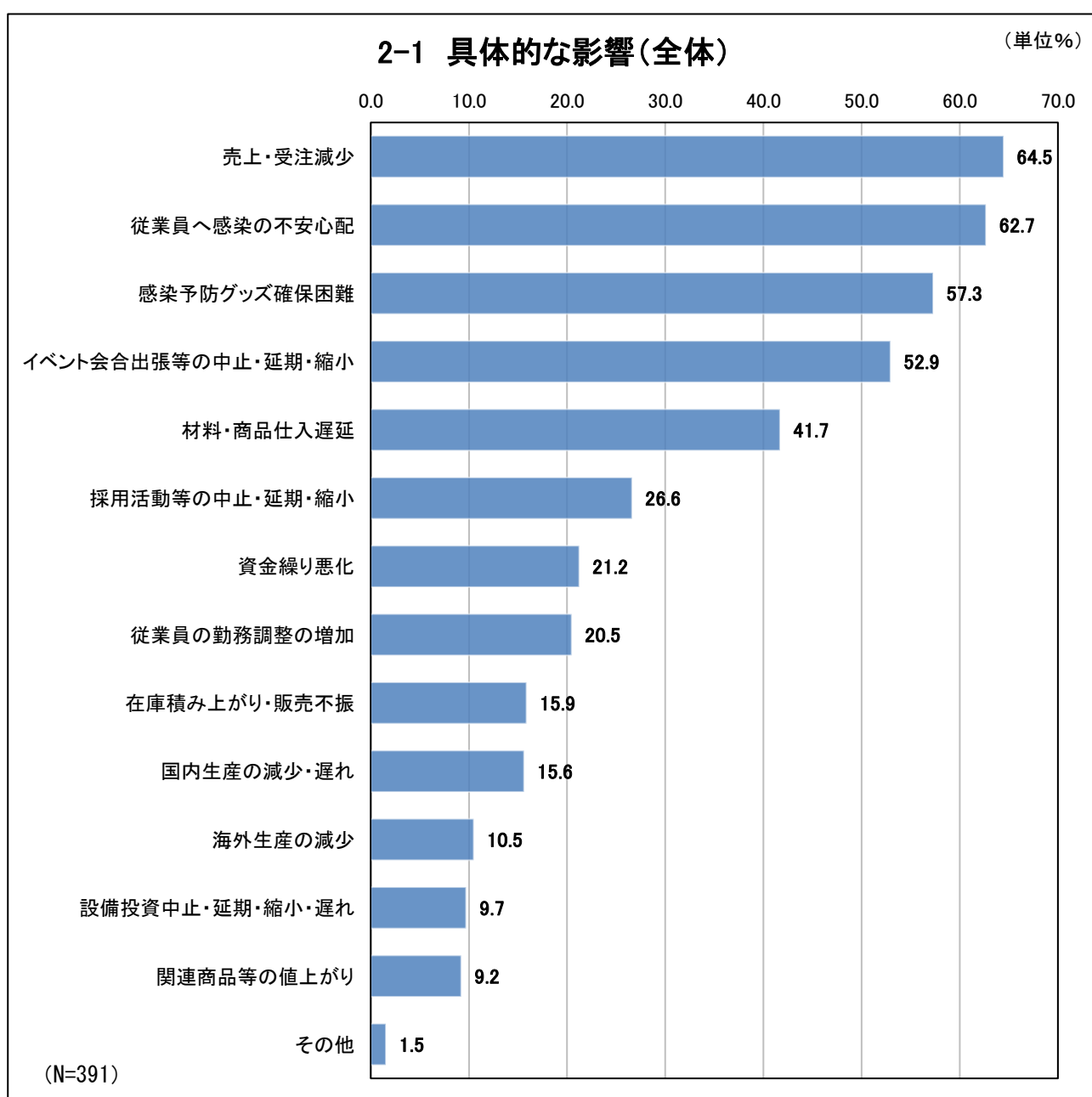


2. 業務への具体的な影響 (複数回答)

業務への具体的な影響については、「売上・受注減少」が64.5%と最も高く、「従業員へ感染の不安・心配」が62.7%と続く。また、「感染予防グッズ確保困難」「イベント会合出張等の中止・延期・縮小」についても5割を超えている。

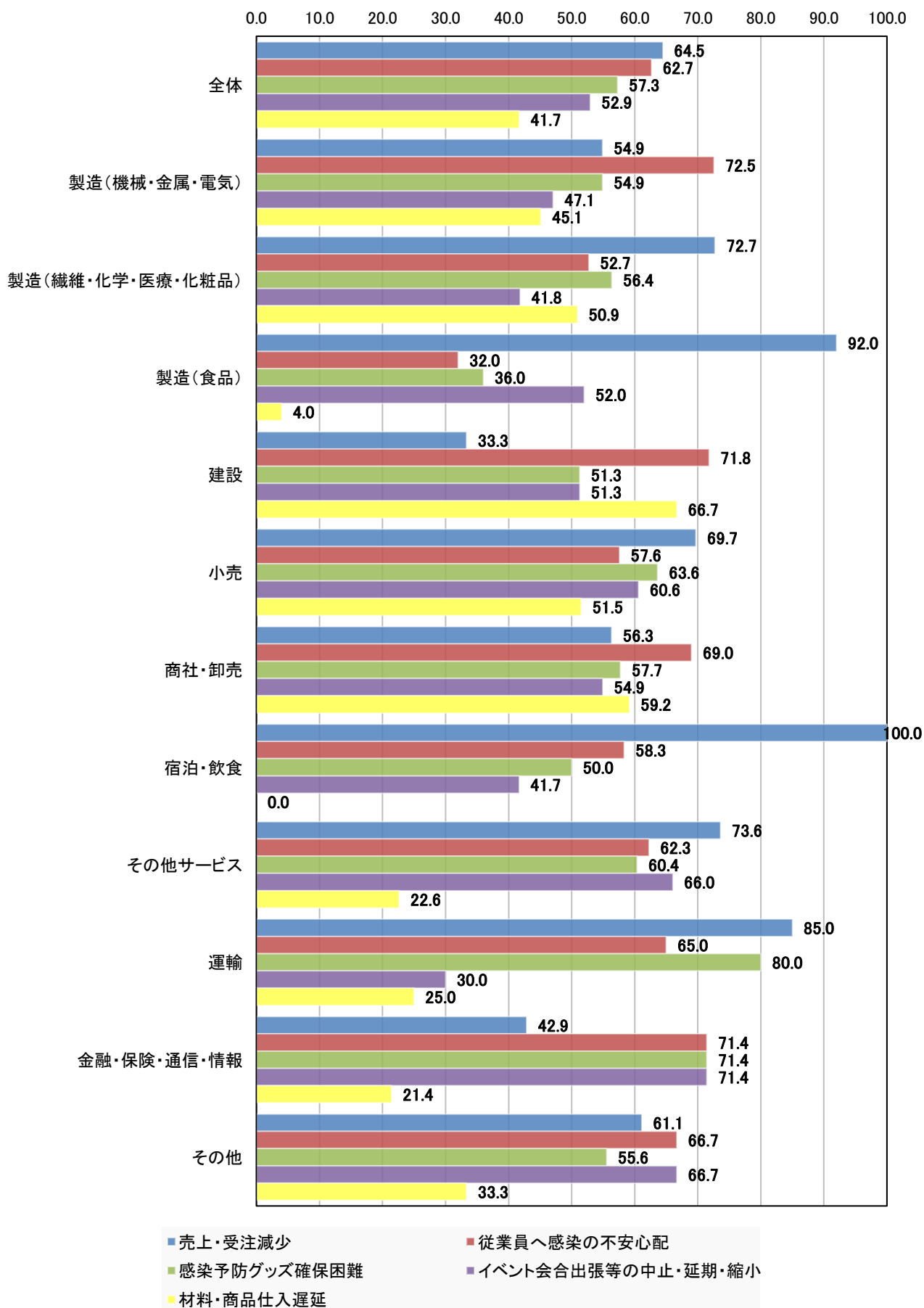
業種別にみると、「宿泊・飲食」ではすべての企業が「売上・受注減少」と回答しており、「従業員へ感染の不安」も高い。また、「製造（食品）」では、「売上・受注減少」に続いて、「イベント会合出張等の中止・延期・縮小」による影響が高い。他方、「建設」や「商社・卸売」では「材料・商品仕入遅延」が上位に挙げられている。

従業員規模別では、小規模企業ほど「資金繰りの悪化」と回答する企業が多い。また、規模の大きい企業では「採用活動等の中止・延期・縮小」や「従業員の勤務調整の増加」に影響がみられる。



2-2 具体的な影響(業種別)※上位5項目のみ

(単位%)



2-3 具体的な影響（業種別・従業員規模別）

		売上・受注減少	従業員へ感染の不安心配	感染予防グッズ確保困難	イベント会合出張等の中止・延期・縮小	材料・商品仕入遅延	採用活動等の中止・延期・縮小	資金繰り悪化	従業員の勤務調整の増加	在庫積み上がり・販売不振	国内生産の減少・遅れ	海外生産の減少	設備投資中止・延期・縮小・遅れ	関連商品等の値上がり	その他	
(単位%)																
業種別	全体	64.5	62.7	57.3	52.9	41.7	26.6	21.2	20.5	15.9	15.6	10.5	9.7	9.2	1.5	
	製造 (機械・金属・電気)	54.9	72.5	54.9	47.1	45.1	33.3	17.6	17.6	13.7	27.5	13.7	23.5	9.8	0.0	
	製造 (繊維・化学・医療・化粧品)	72.7	52.7	56.4	41.8	50.9	25.5	23.6	20.0	29.1	32.7	20.0	10.9	10.9	0.0	
	製造(食品)	92.0	32.0	36.0	52.0	4.0	20.0	32.0	24.0	12.0	0.0	0.0	0.0	4.0	8.0	
	建設	33.3	71.8	51.3	51.3	66.7	20.5	15.4	7.7	7.7	12.8	5.1	17.9	15.4	2.6	
	小売	69.7	57.6	63.6	60.6	51.5	21.2	33.3	15.2	27.3	12.1	12.1	0.0	6.1	0.0	
	商社・卸売	56.3	69.0	57.7	54.9	59.2	26.8	19.7	18.3	26.8	19.7	16.9	11.3	12.7	1.4	
	宿泊・飲食	100.0	58.3	50.0	41.7	0.0	25.0	41.7	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	
	その他サービス	73.6	62.3	60.4	66.0	22.6	28.3	22.6	26.4	5.7	1.9	3.8	3.8	9.4	0.0	
	運輸	85.0	65.0	80.0	30.0	25.0	15.0	15.0	25.0	0.0	20.0	10.0	10.0	5.0	0.0	
	金融・保険 ・通信・情報	42.9	71.4	71.4	71.4	21.4	50.0	7.1	42.9	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	
	その他	61.1	66.7	55.6	66.7	33.3	33.3	5.6	27.8	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6	
従業員規模別	全体	64.5	62.7	57.3	52.9	41.7	26.6	21.2	20.5	15.9	15.6	10.5	9.7	9.2	1.5	
	5名以下	73.5	38.2	38.2	41.2	23.5	2.9	26.5	8.8	17.6	5.9	0.0	0.0	2.9	2.9	
	6～20名	65.6	55.5	50.0	39.1	37.5	9.4	28.9	13.3	17.2	18.8	7.8	10.9	12.5	1.6	
	21～50名	55.0	69.7	56.0	60.6	45.0	33.9	20.2	20.2	12.8	17.4	12.8	12.8	8.3	2.8	
	51～100名	75.5	64.2	62.3	52.8	52.8	34.0	18.9	22.6	17.0	11.3	20.8	9.4	9.4	0.0	
	101～200名	63.6	81.8	87.9	78.8	57.6	42.4	9.1	27.3	15.2	21.2	15.2	15.2	9.1	0.0	
	201名以上	64.7	70.6	70.6	67.6	32.4	64.7	5.9	50.0	17.6	8.8	2.9	0.0	5.9	0.0	

↑ 小規模企業ほど「資金繰りの悪化」と回答する企業が多い

(備考) 上位3位までを以下の通り色分け

…… 1位
 …… 2位
 …… 3位

3. 前年同時期と比較した売上の状況

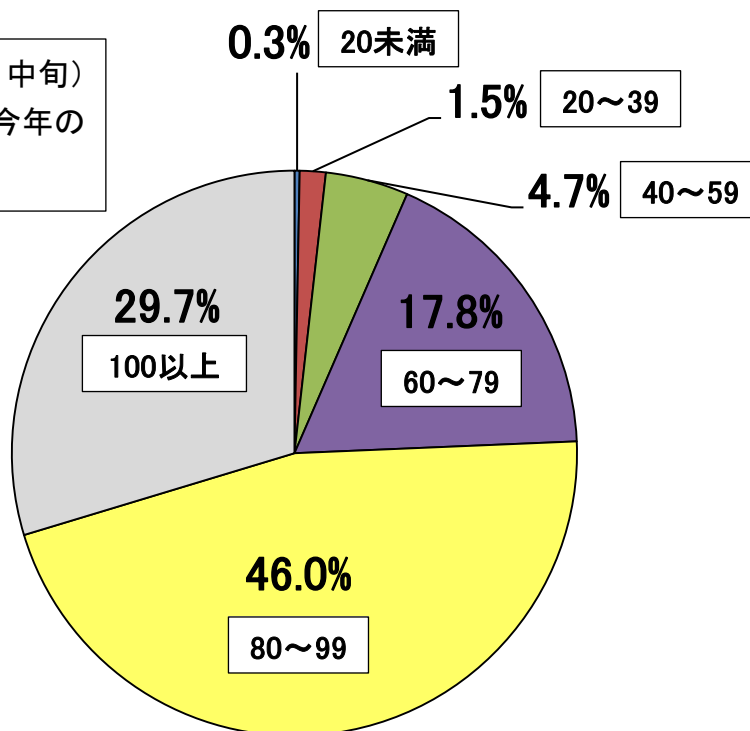
前年1月中旬から3月中旬（2か月間）の売上を100とした場合の、今年同時期の売上の状況について、「80～99」との回答が46.0%と最も高く、売上が減少している企業は全体で約7割に及ぶ。

業種別にみると、「宿泊・飲食」の回答企業のすべてで売上が減少しており、「60～79」との回答が最も高く「20～39」との回答も約1割あり深刻な状況がうかがえる。また、「製造（食品）」についても8割以上の企業で売上が減少している。売上減少の理由として、イベントや会合、宴会、宿泊のキャンセルなどの回答が多く、学校休業の影響を挙げる企業もあった。一方、「建設」においては比較的影響が少なく「100以上」との回答が68.0%と最も高い。食品以外の「製造業」では、今のところ影響は少ないが、今後においては販売計画見直しによる受注減や、海外からの部品納品遅れによる納期遅延などが懸念される。

従業員規模別では、小規模企業ほど売上が減少しており、減少幅も大きい。

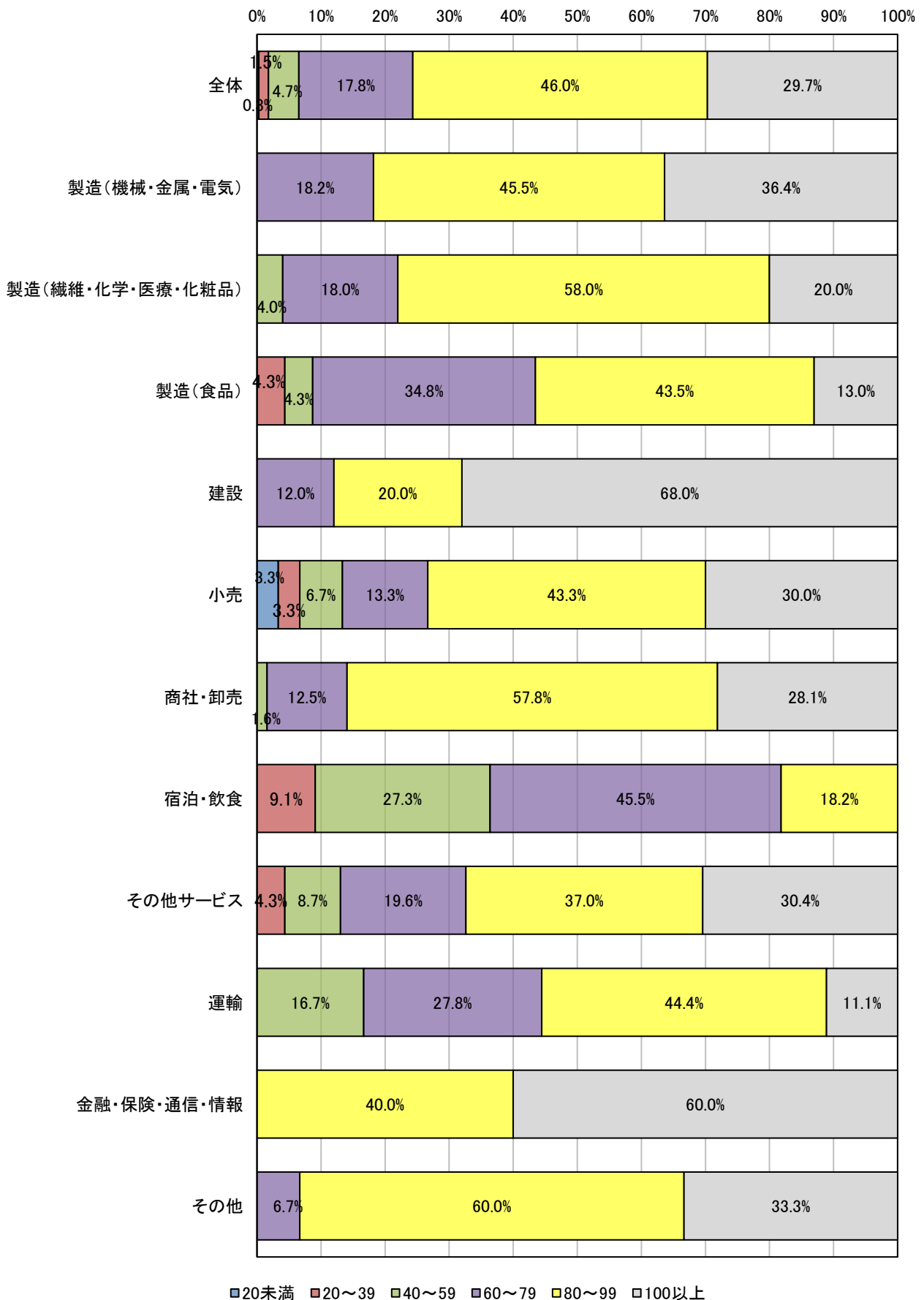
3-1 前年同時期と比較した売上の状況(全体)

前年同時期(1月中旬～3月中旬)の売上を100とした場合の今年の売上状況を比較

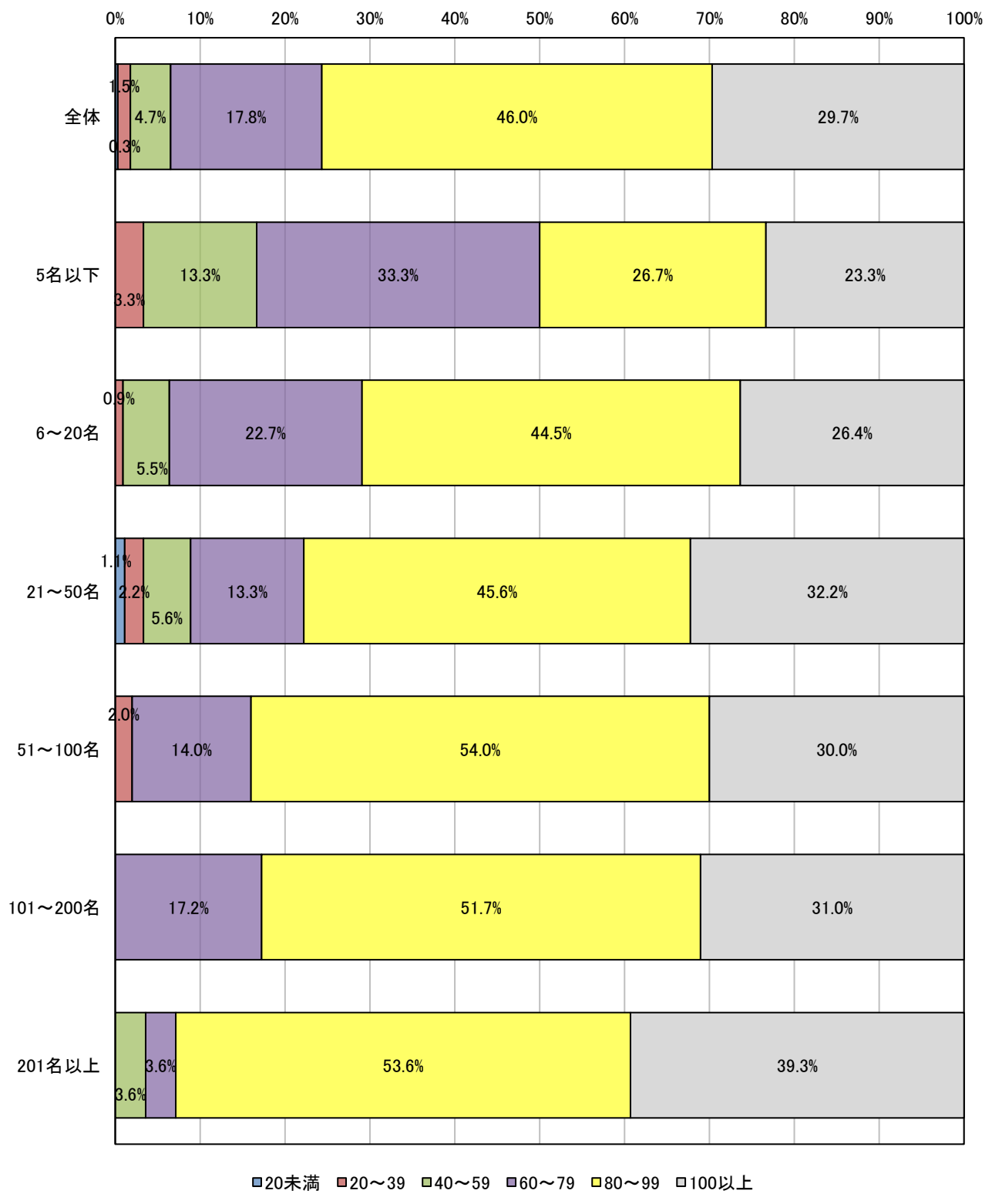


(N=337)

3-2 前年同時期と比較した売上の状況(業種別)



3-3 前年同時期と比較した売上の状況(従業員規模別)



3-4 前年同時期と比較した売上状況と変動の理由（特徴的なコメントを抽出）

※前年比欄は前年同時期（1月中旬～3月中旬）の売上を100とした場合の今期の割合

<製造業>

前年比	業種	変動理由
60	繊維製品製造	2月に予定していた売上が納期の遅れにより減少
70	眼鏡製造	輸出制限の影響で出荷ができない
80	プラスチック製造	顧客からの販売計画見直しによる受注減、海外からの部品納品遅れによる納期遅延。
85	繊維製品製造	航空機の運休・減便により輸出入に弊害。
100	産業機械製造	影響は来年度以降となる見込み
130	金属建具製造	オリンピック特需による業績好調とコロナの影響が出ていないため

<食品製造業>

前年比	業種	変動理由
55	菓子製造	国内団体旅行や各種イベントの中止による販売減少
60	かまぼこ製造	学校休校による給食の中止、外食などの減少
70	水産加工品製造	JR駅や高速道路SAでの弁当受注減少
105	豆腐・油揚げ製造	1,2月は積雪が少なかったため売り上げが伸びたが、団体客のキャンセルは1,800名と大きな痛手になっている。

<建設業>

前年比	業種	変動理由
70	住宅建設	業種を問わず幅広い支援が必要
100	住宅建設	前年度に契約済みの受注残があるため、今は売上に影響はないが、今後のお客様の動向によっては影響する可能あり。
127	建設・土木	北陸新幹線工事及び関連工事の施工集中

<小売業>

前年比	業種	変動理由
30	食品製造販売	来店客数の減少
50	生花販売	イベント、会合、卒業、送迎会、婚礼などのキャンセルのため。
50	節句人形販売	春先商戦について先週から客足が鈍くなった。県内で感染者が発生したため、子供連れの外出を更に控える傾向になったのだろう。
75	化粧品小売	増税後の売上不振とコロナウイルス感染拡大でのダブルショック。
100	菓子・果物小売	イトインは減少したが、テイクアウトとネット販売は増加した。
106	食品スーパー	学校休業、外出自粛で中食需要増による食料品売上増加

< 商社・卸売業 >

前年比	業種	変動理由
55	眼鏡卸	小売店の売上減に伴う受注減
70	建設資材卸	販売商品の入荷が少ない。受注停止状態。
78	プラスチック製品卸	中国・香港などへの輸出がストップ、商品入荷遅れによる受注キャンセル等。
85	冷凍食品卸	3/2以降の学校給食受注減
85	印刷関連資材販売	各種イベント中止で販促物(チラシ等)が激減した為、関連資材の売上減少。
100	理美容品販売	暖冬で雪がなくコロナ騒動までは好調だったがそれ以降は貯金を使い果たした感じである。
105	機械商社	受注残があるため、今のところ問題なし。しかし半年後は心配。

< 宿泊・飲食業 >

前年比	業種	変動理由
30	ホテル	イベント中止、出張見送りの多発。
40	飲食店	企業関係の利用客が全てキャンセルになった
60	旅館	イベント・団体予約キャンセル・家族連れの予約が全く入らなくなった
70	ホテル	国内外の団体個人インバウンドの宿泊客キャンセル
85	飲食店	イベント、集会の中止による弁当のキャンセル。飲食店(特に居酒屋)のお客様の飲食自粛による売上減。
90	飲食店	多人数の宴会キャンセル

< その他サービス業 >

前年比	業種	変動理由
20	旅行代理店	予約申込がほぼ全て取り消しになった。
60	広告代理店	イベント関係中止による売上減
70	人材派遣	3月開催の採用合同企業説明会開催自粛による売上減少
80	スポーツクラブ	多くの顧客が休会を申請、退会もある。
85	映画館	映画来場者、駐車場利用者の減少
100	レジャー産業	1、2月は暖冬で天候もよく好調なこともありこの貯金があったためキープできたが2月終わりから3月にかけては不調。

< 運輸業 >

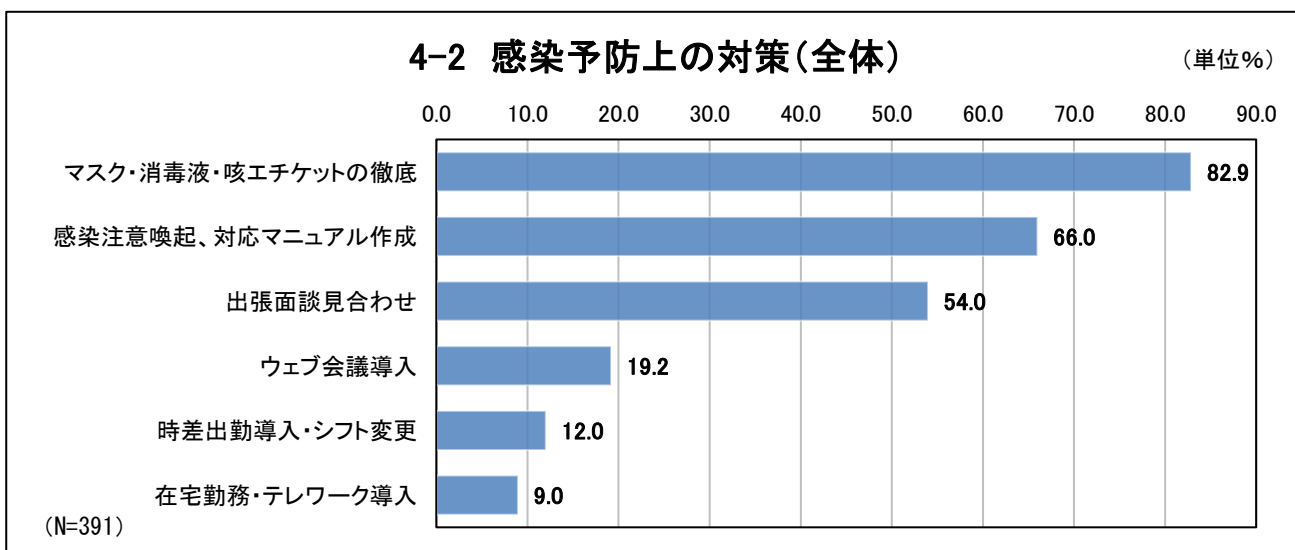
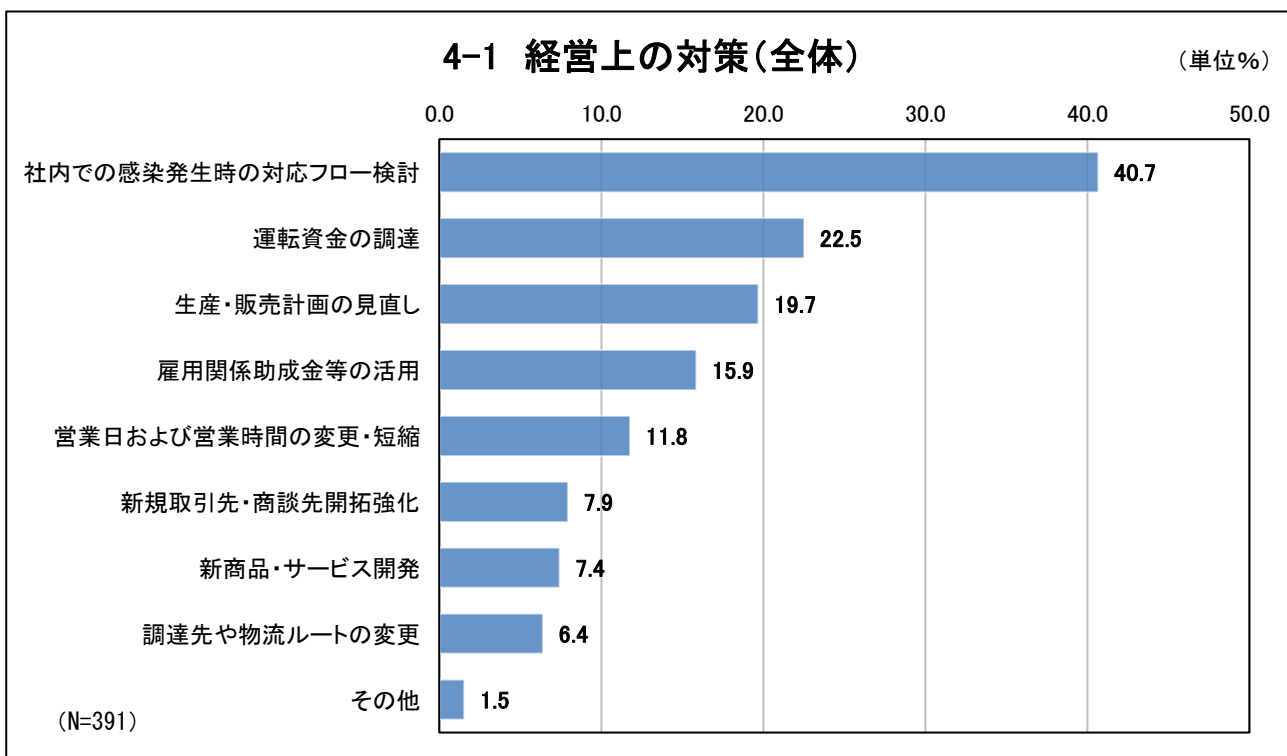
前年比	業種	変動理由
50	貸切バス	団体旅行のキャンセル発生のため
60	貨物運輸	物流の減少、配達先休業のため
70	タクシー	タクシーはビジネスマン・高齢者の利用減。貸切バスはイベント中止・観光客のキャンセル発生。
95	貨物運輸	輸出品及び輸入品の輸送量減

4. すでに実施済みまたは実施を検討している対策 (複数回答)

新型コロナウイルス感染拡大に対し、すでに実施もしくは検討している対策について、経営上の対策では「社内での感染発生時の対応フロー検討」が40.7%と最も高く、「運転資金の調達」が22.5%と続く。感染予防上の対策では、「マスク・消毒液・咳エチケットの徹底」が82.9%と最も高く、「感染注意喚起、対応マニュアル作成」「出張面談見合わせ」などが5割を超える。

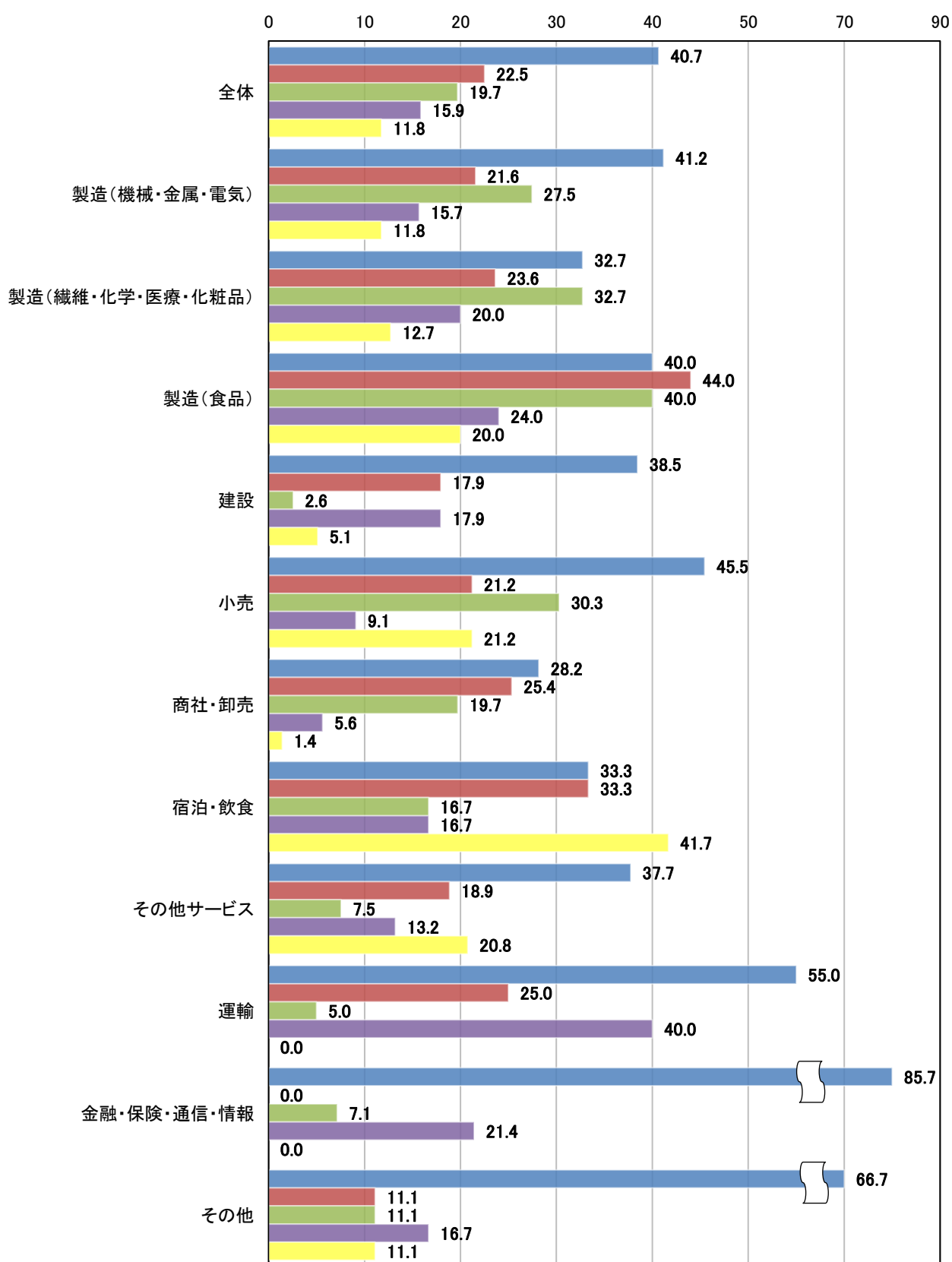
業種別では、「宿泊・飲食」「その他サービス」「小売」で「営業日および営業時間の変更・短縮」との回答が高く、また、「製造」「小売」では「生産・販売計画の見直し」の回答割合が高い。

従業員規模別では、「5名以下」「6～20名」で「運転資金の調達」を挙げる企業が多い。また、従業員規模の大きい企業では「ウェブ会議の導入」「時差出勤導入・シフト変更」「在宅勤務・テレワーク導入」など、感染予防に向けた柔軟な勤務体制が採用されている一方、小規模企業ではマスク着用や注意喚起など対策が限られている。



4-3 経営上の対策(業種別) ※上位5項目のみ

(単位%)



- 社内での感染発生時の対応フロー検討
- 運転資金の調達
- 生産・販売計画の見直し
- 雇用関係助成金等の活用
- 営業日および営業時間の変更・短縮

4-4 経営上の対策（業種別と従業員規模別）

		社内での感染発生時の対応フロー検討	運転資金の調達	生産・販売計画の見直し	雇用関係助成金等の活用	営業日および営業時間の変更・短縮	新規取引先・商談先開拓強化	新商品・サービス開発	調達先や物流ルートの変更	その他
(単位%)										
業種別	全体	40.7	22.5	19.7	15.9	11.8	7.9	7.4	6.4	1.5
	製造(機械・金属・電気)	41.2	21.6	27.5	15.7	11.8	7.8	9.8	5.9	0.0
	製造(繊維・化学・医療・化粧品)	32.7	23.6	32.7	20.0	12.7	7.3	9.1	14.5	1.8
	製造(食品)	40.0	44.0	40.0	24.0	20.0	4.0	16.0	0.0	4.0
	建設	38.5	17.9	2.6	17.9	5.1	0.0	0.0	5.1	0.0
	小売	45.5	21.2	30.3	9.1	21.2	15.2	12.1	6.1	3.0
	商社・卸売	28.2	25.4	19.7	5.6	1.4	12.7	7.0	9.9	1.4
	宿泊・飲食	33.3	33.3	16.7	16.7	41.7	8.3	8.3	0.0	0.0
	その他サービス	37.7	18.9	7.5	13.2	20.8	5.7	5.7	1.9	1.9
	運輸	60.0	25.0	5.0	40.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	金融・保険・通信・情報	85.7	0.0	7.1	21.4	0.0	7.1	14.3	14.3	7.1
	その他	66.7	11.1	11.1	16.7	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0
従業員規模別	全体	40.7	22.5	19.7	15.9	11.8	7.9	7.4	6.4	1.5
	5名以下	11.8	23.5	14.7	5.9	14.7	11.8	8.8	0.0	2.9
	6～20名	26.6	28.1	24.2	16.4	10.9	7.8	9.4	4.7	1.6
	21～50名	42.2	22.9	15.6	11.9	11.0	10.1	5.5	7.3	2.8
	51～100名	47.2	22.6	22.6	28.3	7.5	5.7	9.4	13.2	0.0
	101～200名	72.7	12.1	21.2	12.1	18.2	9.1	9.1	6.1	0.0
	201名以上	76.5	8.8	14.7	20.6	14.7	0.0	0.0	5.9	0.0

(備考) 上位3位までを以下の通り色分け

…… 1位
 …… 2位
 …… 3位

4-5 感染予防上の対策（業種別と従業員規模別）

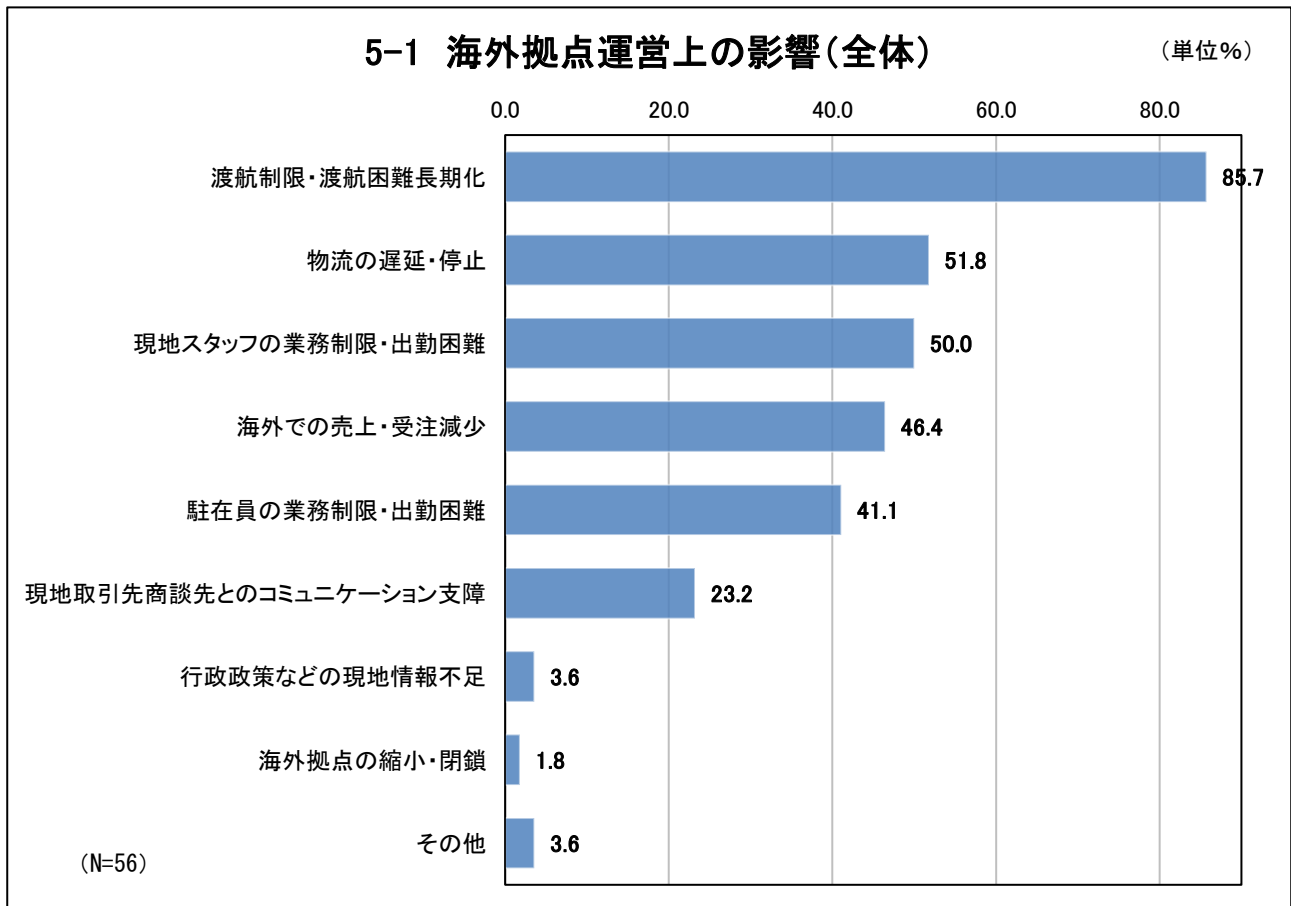
		マスク・消毒液・咳エチケットの徹底	感染注意喚起、対応マニュアル作成	出張面談見合わせ	ウエブ会議導入	時差出勤導入・シフト変更	在宅勤務・テレワーク導入	その他
(単位%)								
業種別	全体	82.9	66.0	54.0	19.2	12.0	9.0	2.0
	製造(機械・金属・電気)	82.4	66.7	60.8	25.5	11.8	9.8	0.0
	製造(繊維・化学・医療・化粧品)	85.5	61.8	65.5	21.8	12.7	5.5	0.0
	製造(食品)	84.0	64.0	48.0	12.0	8.0	4.0	4.0
	建設	74.4	53.8	43.6	15.4	0.0	2.6	10.3
	小売	87.9	69.7	48.5	9.1	9.1	6.1	0.0
	商社・卸売	80.3	64.8	62.0	19.7	11.3	8.5	0.0
	宿泊・飲食	66.7	58.3	25.0	8.3	25.0	8.3	8.3
	その他サービス	86.8	66.0	41.5	17.0	18.9	9.4	3.8
	運輸	85.0	85.0	40.0	5.0	5.0	5.0	0.0
	金融・保険・通信・情報	92.9	85.7	85.7	78.6	28.6	57.1	0.0
その他	83.3	72.2	55.6	11.1	16.7	11.1	0.0	
従業員規模別	全体	82.9	66.0	54.0	19.2	12.0	9.0	2.0
	5名以下	58.8	41.2	23.5	2.9	14.7	5.9	0.0
	6～20名	79.7	55.5	48.4	9.4	5.5	4.7	3.1
	21～50名	87.2	70.6	53.2	18.3	6.4	9.2	1.8
	51～100名	84.9	75.5	62.3	26.4	17.0	11.3	1.9
	101～200名	90.9	69.7	84.8	45.5	21.2	15.2	0.0
	201名以上	94.1	97.1	64.7	38.2	35.3	17.6	2.9

(備考) 上位3位までを以下の通り色分け

…… 1位
 …… 2位
 …… 3位

5. 海外拠点を運営する上での影響 (複数回答) ※海外拠点を有する企業 56 社の回答

海外拠点を運営する上での影響については、「渡航制限・渡航困難長期化」が 85.7%と最も高く、帰国している駐在員が現地に戻れないといった影響が出ている。また、駐在員や現地スタッフの「業務制限・出勤困難」のほか、「物流の遅延・停止」など、人とモノの移動制限が海外拠点を運営する上で影響を及ぼしている。



6. 自由意見 (特徴的なコメントを抽出)

- ・次年度上半期の資金調達が必須であるため、一層の借入条件緩和を望む【職業訓練校】
- ・4月以降の受注減が非常に心配。先の見えない感染対策がいつまで続くか不安。【機械製造】
- ・いつ終息するのかがわからないのが不安。金融施策面で運転資金据置はありがたい【菓子製造】
- ・イベント中止、外出自粛等に伴う経済活動減退に対する支援をお願いしたい。【運輸業】
- ・夏まで続いたら観光業界は倒産ラッシュになる。【宿泊業】
- ・エンドユーザーが予定していた設備投資がどのようになっていくかが不明で心配【機械製造】
- ・感染者が従業員に出た場合、人員困難で事業継続が難しくなる。【雑貨販売】
- ・感染予防に関する情報が多いが、感染後の対応など企業がとるべき行動の具体例が知りたい。感染することを前提に考えをシフトした方が良いと思う。【金属製品製造】
- ・制度融資や銀行の貸し渋りが無いようお願いしたい。【繊維製品製造】
- ・公共工事現場で感染発生した場合、全ての工事がストップすることになる。工期の延期などで被害が大きくなりすぎる。【建設資材卸】
- ・現時点でできる予防対策を徹底したいが、予防グッズすら確保できない。【梱包資材卸】
- ・今はまだピークはわからないが明確な対策の講じ方が分からなくて不安。早く国が企業に対する支援、雇用に対する方針を示してほしい。【繊維製品製造】
- ・今後の消費者の心理が来店や購買意欲にどのような影響を与えるのか不安。【呉服販売】
- ・従業員が感染した際の企業がとるべきガイドラインがあれば教えて欲しい。【化学品製造】
- ・出張が限られたり取引先での交渉ができなかったりと営業活動に大きな影響が出ている。【機械製造】